

アイシン新和株式会社 環境マネジメントシステム適用範囲

アイシン新和(株)の環境マネジメントシステムの適用範囲は、次のとおりです

1. 名称

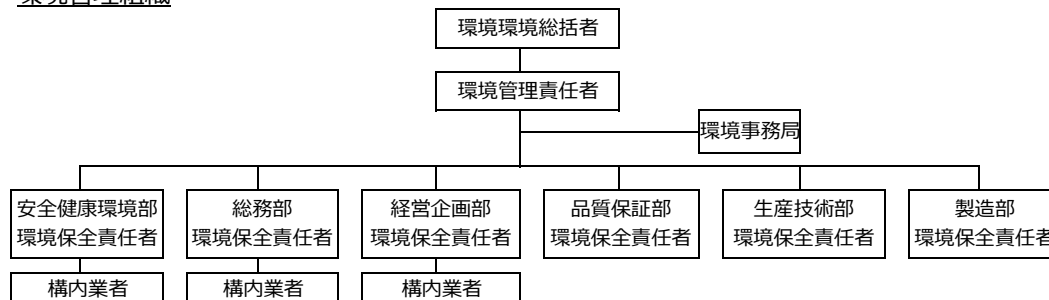
アイシン新和株式会社

2. サイト（機能及び物理的境界）

・本社・本社工場……富山県下新川郡入善町入膳2458番地

・黒部工場……富山県黒部市沓掛650番地

環境管理組織



3. 活動、製品及びサービス

・自動車、農業機器、家電機器等に使用される鋳造及び機械加工製品の設計・開発と製造

・鋳造金型、鍛造金型の製作

4. 人員

当社の従業員ならびに当社に常駐し当社の組織のもとで当社の業務に従事する派遣会社の人員や構内業者に属する人員をいう。

5. 組織の状況

組織及びその状況の理解

当社は、基本理念に掲げる当社の問題に関連し、かつそのEMSの意図した成果(環境パフォーマンスの向上、順守義務への適合、環境目標の達成)を達成する当社の能力に影響を与える外部及び内部の課題を、環境保全総括者が参画する会議体及びサイトレビューにおいて決定する。

課題には、当社から影響を受けるまたは当社に影響を与える可能性がある環境状態(異常気象、大災害が発生した際に想定される環境への影響)を含める。

決定した外部及び内部の課題は、「組織及びその状況」「サイトレビュー報告書」に記録する。

なお、意図した成果は、①環境パフォーマンスの向上 ②順守義務を満たすこと ③環境目標の達成である。

利害関係者のニーズ及び期待の理解

当社のEMSに関連する利害関係者の主なニーズ及び期待(すなわち順守事項)は原則として以下のとおりである。

利害関係	ニーズ及び期待
自治体・関係官庁	環境法令順守、環境に関する協定順守
地域住民	地域環境に配慮した生産活動
得意先	得意先要求ニーズを満たした製品の安定供給
従業員	良好な作業環境でやりがいのある職場と安定した雇用
仕入先	安全・環境に配慮し、安定した製品調達と委託業務
外来工事業者	安全・環境に配慮した工事
廃棄物処理業者	廃棄物の安定・適切な処理
株主	利益計画の達成による継続的な配当

6. 物理的境界

(破線が境界線)

